科目名	キャリアデザイン1						年度	2025	
英語科目名	Career Design 1						学期	後期	
学科・学年	機械設計科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	岡崎 誠		教員の実務経験		なし	実務経験の職種		なし	
【科目の目的】 実際の企業における業務について学ぶことにより、自分自身が向かうべき進路を定める。 「自ら意識して様々な行動ができる人間」になれるよう努力する必要があることを理解する。									
【科目の概要】 将来様々な製造業で活躍できる「機械設計技術者」を目指す学生に対し、大田区企業の方々に「ご自身の経験」、特に所属している企業での「社員に求める事柄」などを講演していただくことにより、製造業における「社会人・職業人とは何か」、「働く意識とは何か」を考え、学生時代に何を身につけるべきか学ぶ。									
【到達目標】 「学ぶ場（学校など）と会社・社会との違い」を認識すること、「社会や組織で働くことの重要性」を理解し、製造業に従事する機械エンジニアとして活動していくために必要な能力（従来技術の習得、新技術に対応する力等）を具体的にイメージすることができるようになることを目標とする。									
【授業の注意点】 大田区企業の方々が発する情報をどのように「受けとめ、理解するか」、さらにそれをどのように「自分の意見として表現するか」をレポート課題として提出する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 就職活動	就職・進学希望先が明確に定まっておりその準備を進めている	就職・進学希望先が明確に定まっている	企業研究を進めている	進学・就職の進路は定まっているが、企業・大学の方向性が定まっていない	自身の進路が明確に定まっておらず、大学進学・就職が定まっていない				
到達目標 自己表現	講演内容に対し講演者に自分自身の考えを質問することができる	講演内容全般に対する自分自身の考えを表現できる	講演内容の中で自分が重要と考えられる点を表現できる	講演内容を表現できる	講演内容を表現できない				
到達目標 自己分析	講演内容を自分に照らし合わせ、自分の考えを深めることができる	講演から適正職種への思いを巡らせることができる	講演内容から自己分析を深めることができる	自己分析はできているが、講演内容を結び付けられない	自己分析が出来ておらず、自身が解らない				
到達目標 就労意識	働くために必要な力を備える努力ができる	働くために必要な力がわかる	自分自身の進路に対して目標を定めることができる	学生と社会人の違いを理解し、働く意味がわかる	働くことを理解していない				
到達目標 授業への姿勢	社会人と学生の違いを理解し、講演内容を生かしている	社会人と学生の違いを理解し講演に向き合っている	社会人と学生の違いを理解できる	学生思考から一部脱却できていない	学生思考から脱却できていない				
【教科書】									
【参考資料】 各授業において適時必要な資料を配布する。									
【成績の評価方法・評価基準】 レポート 80% 講演内容に対して自分の意見が述べられているか確認、評価する その他 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		キャリアデザイン 1			年度	2025
英語表記		Career Design 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	将来の進路について	1 就職活動の流れ	就職・進学の日程感を認識できる	3	
			2 必要な行動	就職・進学に向けて必要な行動を整理できる		
			3 企業が求める人材	企業が求める人材を理解できる		
2	キャリアデザイン 1	自己分析による自身の適性を考え、自身のキャリアパスをイメージする	1 自己分析ツール	自身の特性を俯瞰的に認識できる	3	
			2 求める人材と自身のGAP	企業が求める人材と自身のGAPを理解し必要なスキルを抽出できる		
			3 キャリアパス	自身の目指すべき将来を具体的に説明できる		
3	キャリアデザイン 2	企業研究・学校研究の目的を理解する	1 企業研究の大切さ	進路先（企業/大学等）の研究の大切さを認識できる	3	
			2 企業研究法	進路先（企業/大学等）の研究方法を理解できる		
			3 企業研究実践	進路先（企業/大学等）の研究を実践できる		
4	業界研究	製造業の業界動向を理解する	1 企業研究 1	大企業における職種を理解する	3	
			2 企業研究 2	アウトソーシング企業の立場を理解する		
			3 企業研究 3	部品製造企業の現場を理解する		
5	大田区近企業経営者による講演 1	大田区近隣企業経営者による講演を受講し、自身のキャリアデザインに必要なスキルを把握すると共に、講演内容を論理的に理解・整理しレポートにまとめる	1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3	
			2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る		
			3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る		
6	大田区近企業経営者による講演 2		1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3	
			2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る		
			3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る		
7	大田区近企業経営者による講演 3		1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3	
			2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る		
			3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る		
8	大田区近企業経営者による講演 4		1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3	
			2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る		
			3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る		
9	大田区近企業経営者による講演 5		1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3	
			2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る		
			3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る		
10	大田区近企業経営者による講演 6	1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3		
		2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る			
		3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る			
11	大田区近企業経営者による講演 7	1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3		
		2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る			
		3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る			
12	大田区近企業経営者による講演 8	1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3		
		2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る			
		3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る			
13	大田区近企業経営者による講演 9	1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3		
		2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る			
		3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る			
14	大田区近企業経営者による講演 10	1 講演内容の理解	講演内容を理解し自身の言葉で説明できる	3		
		2 レポート作成	講演内容を論理的に整理し自身の意見を纏める事が出来る			
		3 質疑応答	質問内容を整理し相手が解り易い質問を積極的にする事が出来る			
15	まとめ	科目を総括し、自身の不足点、改善点を抽出し修正を行う	1 科目の総括	授業内容における自身の改善点を抽出し対策に向けたプランを立案できる	1	
			2 進路について	自分の進路について表現する		
			3 なりたい人材像	自分のなりたい人材像を表現する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等